



# 企画会議

みんなそれぞれ、興味・関心のあることや読者に紹介したいことがあります。一冊にその全部を載せることはできません。  
そこで、「企画会議」で自分の紹介したい場所をみんなにプレゼンテーションしました！

## 北区役所



広報さっぽろって  
なんだろう？

プレゼンは  
ちょっと緊張



取材先  
決定！





# 取材 テーマは「動物愛護」になりました！

～ちゅら動物病院＆ねこたまご～

～動物管理センター福移支所～



気になるあれこれ  
聞いてみよう！



驚きの  
体験!!



大事なことは  
メモメモ



はじめての  
名刺交換



カメラも  
お手のもの

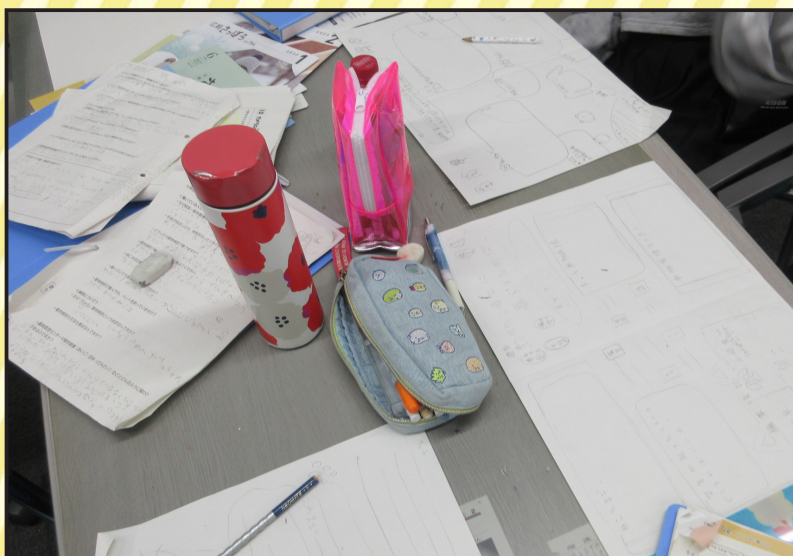


いろいろ学べて、  
楽しかったよ!!





# 編集作業





# 広報さっぽろ 完成しました！

GOOD



## 2 動物を元気に育てるためには？

### ～動物病院が教えるペットの健康～

動物病院では、ペットとして飼われている動物の治療や体のお手入れのほか、健康を保つためのアドバイスをを行うなど、ペットとの暮らしのサポートをします。



Q. ペットがいつまでも元気でいられるように、飼い主が気を付けることは？

#### A. ペットの健康

- 定期的な健康診断を受ける
- 感染症予防のワクチンを接種
- その動物に合った、栄養バランスの良い食事を与える
- 適切な量の運動をさせる

私たちは病気になっても自分では伝えられないんだ。異変に気付けるよう、日ごろからよく見守ってほしいワン!

#### 狂犬病予防注射を受けましょう!

★生後91日以上の子犬には毎年、狂犬病予防注射が義務付けられています。犬だけでなく人にも感染する病気なので必ず注射しましょう。

清野院長の家で暮らしているシロフクロウだよ!

爪をキレイにしてくれるんだ!



ちゅら動物病院  
北区新川4条17丁目6-15  
TEL: 011-788-9000  
●診療時間  
① 9:30～12:30 ② 16:30～19:00  
定休日 なし(土日祝日も診療可)



## 3 小さな命をレスキューします

### ～非営利型一般社団法人「ねこたまご」～

「ねこたまご」は、行政が保護した子猫を引き取ってケアし、新しい飼い主につなぐ活動をしています。また、動物と飼い主はもちろん、周囲の方も幸せに暮らせるよう、適正飼育や動物愛護に関するイベントを積極的に行っています。

Q. 活動への思いや、ペットを飼う前に考えるべきことを教えて!



A. 一匹でも多くの猫が殺処分されないように、という気持ちで活動しています。子猫は2時間おきにミルクが必要なので、お世話は大変ですが、みんなわが子のような存在です。



ねこたまご+ cafe  
東区北23条東13丁目2-5  
TEL: 011-557-5664  
●営業時間  
12:00～18:00(食事等は17:30ラストオーダー)  
定休日 月曜日

cafeではわたしたち保護猫と触れ合えるよ!

#### A. ペットを飼う前に

- 自宅がペットを飼うことができる環境なのか確認する
- その動物の習性や飼育の仕方などをしっかり勉強する
- 自分の年齢や生活スタイルから、本当に最後まで飼育できるかシミュレーションする
- ペットの一生にかかる費用を計算してみる

▲「ねこたまご」代表 後藤さん

## 編集後記



おち 越智 もなみ 光陽小学校6年生

私は動物看護師になるのが夢なので、このテーマで活動できてうれしかったです。この体験を将来に役立てたいと思います。

おおき 大釜 海空 新琴似小学校5年生

初めての取材で命の大切さを改めて感じられて、とてもいい経験になりました。ありがとうございました。

いしざき 石崎 有紗 新陽小学校5年生

自分で広報さっぽろを作ることができるとい魅力に引かれて参加しました。貴重な体験ができて楽しかったです。

あらい 新井 雄大 新川中央小学校5年生

初めて広報さっぽろの記者を体験して、難しいこともあったけど、最後まで楽しくできて良かったです。

## ～小学生広報記者が取材しました～

## 動物と幸せに暮らすために



▲石崎記者

▲越智記者



▲新井記者

▲大釜記者

皆さんは動物を飼育したことはありますか? 動物を飼うことは、動物の命を預かることです。今月は、私たち小学生記者4人が、動物を大切に育てるために必要なことを皆さんにお伝えします。



## 1 ペットを飼う責任・マナーとは?

### ～動物管理センター福祉支所で聞きました～

北区にある札幌市動物管理センター福祉支所の辻野職員(獣医師)に飼育マナーや飼い主に必要な心構えをお聞きました。なお、札幌市では11月13日(月)に「札幌市動物愛護管理センター(愛称: あいまる さっぽろ)」(詳しくは下記)が新たにオープンし、保護された動物の収容・譲渡を行っているほか、動物の正しい飼い方を学ぶセミナーなどを定期的に開催しています。※福祉支所は10月31日をもって閉所しました。



▲動物管理センター福祉支所 辻野職員

Q. 飼い主にはどんな責任があるの?



「かわいい」だけではダメなんだね。命を預かる責任を持たないとね。

A. ペットの寿命まで飼育する決意をして、運動や食事、しつけや健康管理をきちんと続けることです。もし、事情があって飼えなくなってしまったときは、信頼できる新しい飼い主を探すことも飼い主の責任です。

Q. 飼い主が守るべき飼育マナーを教えてください!



▶ほかに、「飼い主を守ってほしい5か条」を札幌市ホームページで紹介中!



#### A. 飼育マナー

- 犬の散歩のときはリードを着ける
- 鳴き声などで近隣に迷惑を掛けないよう、しつけをする
- ふん尿や毛、羽毛などで公共の場を汚さない
- 避妊手術、去勢手術で不必要な繁殖を防ぐ

## 札幌市動物愛護管理センターではこんな取り組みも!

### ★「どうぶつのわんにゃん 飼い主さがし」

5月から10月の第2・4土曜日に、収容された犬・猫の新しい飼い主を探すイベントを行っています。なお、動物の譲渡や見学は通年で平日に行っています。



### ★「飼い主さがしノート」

事情により飼育できなくなったペットや、迷子で保護した動物を譲りたい方による、新しい飼い主探しを支援するシステムです。



▲詳しくは



11/13(月) オープン

### 札幌市動物愛護管理センター(愛称: あいまる さっぽろ)

●住所  
中央区北22条西15丁目3-6  
TEL: 011-736-6134  
●開館時間  
平日 8:45～17:15



## 災害からペットを守るために

災害時には、ペットもストレスを感じます。避難所などでの生活に備え、日常的にキャリーゲージを使用したり、飼い主以外の人に日ごろから慣れさせたりすることも大切です。



▲詳しくは